

連載第8回 横浜市議員 たけのうち猛 市民とともに



横浜市議員
たけのうち猛

〈プロフィール〉

昭和49年、大分県大分市生まれ。米國・ワイオミング大学大学院・公共政策学修士課程終了。金沢区在住。平成27年4月、横浜市議員に初当選。公明党公認。建築・都市整備・道路委員会。減災対策推進特別委員会。

〈ご相談・ご連絡先〉

公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西3-38-1-101
TEL：080-9804-9782
FAX：045-345-4345
info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/

公明党横浜市
議員団が長年
にわたりリード
してきた小児医
療費助成の拡充
に関して、このほ
ど発表された平
成28年度予算案
に、対象年齢を
拡大する方向性
が示されました。
横浜市では昨年
10月に助成対象
を小学1年生か
ら小学3年生に
拡大したばかり

ですが、29年4月の拡
充に向けた関連経費が
予算案に盛り込まれま
した。
Q.朗報ですね。
A.そうですね。私
も昨年12月の議会の
一般質問でこの問題を
取り上げ、10月から拡
大されたことは評価し
つつ、「県下他都市と
比べると、未だ大幅な
格差が生じており、県
内で最も低い水準にな
っている」また「本来
は、居住する地域によ

つて子どもの医療支援
に格差があるべきでは
なく、国や県との連携
をさらに進めながら、
早期の制度拡充を図る
べき」ということを指
摘しました。
これに対し、林市長
からは「大切な子育て
支援の一つと強く認識
している」「全国どこ
に住んでいても同じ水
準であることが望まし
いと考えており、引き
続き、制度の安定運営
と拡充に向けた環境整

備が進むよう、国や県
に強く要望していく」
との答弁があつたこと
ろでした。
Q.何年生までの拡大
になりますか。
A.これから具体的な
議論が始まります。小
学6年生まで拡大した
場合は、助成対象者数
が約6万人増加し、年
間事業費は約15億円
増の見込みです。公明
党市会議員団として
は、最終的には中学3
年生までの対象年齢の
拡大と所得制限の撤廃
を求めています。29
年4月の拡充につい
て、まずは小学6年生
までの拡大を目指して
参ります。

公明党の声がカタチに！

横浜市の小児医療費助成の対象年齢拡大へ

←サブタイトル案(スペースがもつたいたため)
長年にわたり提言してきた公明党の声が、ついにカタチに！